

平成 24 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,350,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,841.95㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:事務室、遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	14,975	15,972	13,659	15,050	13,966
	移動児童館利用者数	1,852	2,467	2,099	1,199	2,450
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	24	22	22	18	20
	開館日数(単位:日)	144	150	145	151	150

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、嘱託職員(児童厚生員1名)、臨時職員(児童厚生員2名) ③機関紙「わんぱくっこ」及び「幼児向け日程表」等の配布 ふりあネット登録 ④定期的にアンケートを実施するとともに日常「ご意見箱」を設置して利用者の苦情、要望を吸い上げ改善するなど対応した。アンケート結果は公表
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電を実施。光熱水費の省エネに努めた。 ④破損した玩具についてはおもちゃ病院の協力を得て修繕した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	①平成24年12月4日～11日 幼児クラブ(1歳児)参加の母親にアンケート(無記名)を実施。 回答者数47人(回収率87%) ②平成24年12月6日～13日 幼児クラブ(2, 3歳児)参加の母親にアンケート(無記名)を実施。 回答者数56人(回収率76%)
利用者アンケートの実施結果	○幼児クラブはいかかでしたか ①毎回趣向をこらした遊びが楽しみだった。季節に合った行事が楽しめた。家ではできない事ができて良かった。親子そろって楽しく過ごせた。同年齢の子と遊べてよかった。お母さんたちとも知り合えた。先生方が野菜九手明るい雰囲気に参加しやすかった。等 ②毎回楽しい時間を過ごせてよかった。多彩な内容が楽しめた。家ではできない遊びがたくさんできた。子どもの成長過程での相談にのってもらえてよかった。こどもが児童館に行くのを楽しみにしていた。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・要望 ⇒回答 もう少し長い時間がいい。毎週あるとうれしい ⇒1歳児の集中時間は60分が限度と考えます。希望者全員を受け入れるために隔週の対応となります。 駐車場を増やしてほしい ⇒施設として要望を出します。 午後にイベントがあるといい。園児対象のリミックや体操教室があるといい フリーで参加できる会がたくさんほしい ⇒検討します。 遊戯室の床がやわらかいといい ⇒改装要望を出します。 マナー違反(オムツ替え)の方へ注意してほしい ⇒こまめに巡回して注意します。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	S	S
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	SS	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	SS	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□より多くの子どもたちが行事に参加できるように、子ども達のニーズの把握に努めると共に、小学校へ行事のポスター掲示及び昼の放送で行事の紹介を依頼して児童館行事の周知と参加の促しを行った。</p> <p>□子育て支援事業を毎日行い、子育て不安軽減に努めた。</p> <p>・乳幼児と保護者対象の登録制クラブ及び自由参加の企画を実施 111回(新規行事として「ロディー・ヨガ、スキンシップタイムを実施した。)</p> <p>□移動児童館を積極的に進め公平な利用に努めた 15回実施</p> <p>□母親クラブと連携し地域の子育て力向上に貢献した</p> <p>・地域での母親クラブ活動 H24年度下半期30回実施</p> <p>□地域行事に積極的に参加して、地域との関わりの強化するとともに地域に解放した児童館行事を企画実施した。</p> <p>・やないづふれあいフェスティバル、カラフルタウン親子ふれあい教室、やなぎつ風あげまつり《新規》、もえぎっ子育て講演会(講師)〈児童館祭の実施。 1284名参加</p> <p>□地域のボランティア団体の活動の場を提供すると共に、地元の大学のボランティアサークルと協働して行事を実施すると共に、次世代の地域の担い手育成に努めた</p> <p>・大学生、社会人のボランティア登録者 H24年度下半期 26名</p> <p>□子育てNPO法人と共同で「発達、育児に不安をもつママ達のおしゃべり会」を開催して、子育て中の母親の不安解消を目的とした行事を実施した。 13組参加</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□H24年度上半期評価委員会からご指摘があった 岐阜市の子育て支援サイト「ぶりあネット」の活用については、岐阜市子ども家庭課にH24年度下半期に登録の申請をした。今後「ぶりあネット」を活用し、一層の広報に務めていきたい。</p>
今後の取組み	<p>□予算、職員数に限りがある中、児童センターの目的を達成し、事業をより発展させるために</p> <p>・母親クラブ、保護者、大学生、社会人、地域の各種団体等のボランティアの育成と協力</p> <p>・地域のボランティア団体、公共施設、NPO、サークルとの有機的連携等、マンパワー活用に力を入れ、児童館事業の充実と地域の子育て力向上により貢献できる体制を整えていく。</p> <p>□職員スキルの向上への取り組み</p> <p>・積極的に研修会参加する事はもとより、色々な手段を駆使して「健全育成」「子育て支援」「地域活動の育成」等の情報習得に努めることにより職員のスキルアップの実現、住民サービスの向上を目指す。</p>

●所管課の意見

児童館のおたより発行・ホームページや移動児童館事業を積極的に行い、広報活動や遊びの提供に努めた。また、アンケートを実施し、ニーズの把握とサービス改善に努めた。また、新規事業としてヨガなどを実施した。利用者のニーズに応じ、幼児クラブの増設等で、参加を希望する全親子を受け入れた。

子育て支援事業として、未就園児を対象に、年齢別の幼児クラブを開催した。児童健全育成事業として各種大会や講座を企画し、遊びを通して児童の健全育成に努めた。幼児を持つ親、小学生には多彩なメニューで好評である点が評価できる。

地域組織活動支援として、母親クラブの育成に努めた。

高齢者福祉センターとの合築の特徴を生かし、高齢者との交流事業を継続して実施した。

職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。

地元大型商業施設での移動児童館事業を継続して実施し、事業を定着させるとともに、その機会を利用してパンフレットの配布、施設紹介等の児童館の周知に努めた。また、地域の大学生ボランティアとの協力・連携も継続して行い、ボランティアの育成に効果をあげている。その他、地域の振興や活性化に貢献している。

●指定管理者評価委員会の意見

事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。

事業の実施においても利用者のニーズを取り入れた方策が取られていると見受けられる。

各施設でノウハウを共有するなどして今後もより充実した活動をしていただきたい。